

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営目標

ファンとコンテンツを感動とともにつなげるコンテンツプロデュースカンパニーを目指す

売上高
17,091百万円親会社株主に帰属する
721百万円ROE
8.7%

② 中長期の経営戦略

1. 「まんが王国」の差別化

ポイントプログラムやキャンペーン実施、じっくり試し読み充実、自社開発ビューア・AIレコメンド機能、独自の優良タイトル掘りおこし、決済手段多様化、自社コンテンツ連載作品の創出を推進

3. 認知度・ブランド向上

企業とサービスの強み・健全性・ガバナンス体制を戦略的に発信。費用対効果重視のプロモーション・広報活動を推進

2. 優良・独自コンテンツ制作

作家やクリエイターとのコネクション、「まんが王国」のビッグデータ・ノウハウを活用してヒットコンテンツを制作

4. 人材育成と確保

経営理念に沿った評価制度・インセンティブ制度充実、積極採用、教育制度充実、組織でのフォローアップ体制構築

③ 対処すべき課題

① 電子書籍市場での競争激化

- ・会員獲得コスト増加への対応
- ・差別化による継続的な収益拡大の実現
- ・「まんが王国」19年以上の実績を活かした成長

② 経営環境の不透明性

- ・物価上昇による個人消費下振れリスク
- ・地政学リスクと円相場変動への対応
- ・経済情勢・市場環境の継続的な監視

③ グローバル展開への課題

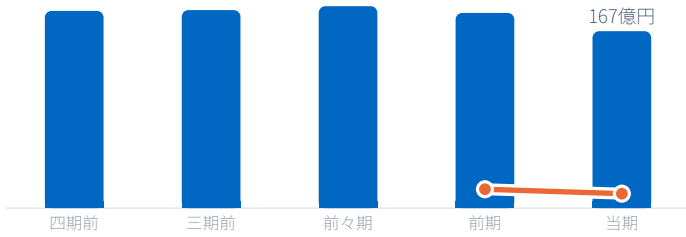
- ・グローバルで通用するコンテンツプロデュースカンパニーの実現
- ・コンテンツやクリエイターの世界規模での流通・活躍支援

面接で使えるポイント

- ・「まんが王国」19年以上の実績とビッグデータ・ノウハウを活かしたコンテンツ企画・制作に携わりたい
- ・日本テレビとの資本業務提携によるIP創出・利活用拡大で、グローバル展開するコンテンツプロデュース機能の強化に貢献したい
- ・2026年度売上高17,091百万円達成に向け、電子書籍市場での差別化戦略とデジタルコンテンツ強化を推進したい

証券コード 3981

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
167億円営業利益率
8.2%財務健康度
46点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 42.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
624万円

情報・通信業内 362位/592社

平均年齢
36.2歳

情報・通信業内 401位/593社

平均勤続
5.2年

情報・通信業内 358位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ビーグリー【3981】：決算情報

